

酒田港防波堤ケーソン設置 プレス向け見学会を実施します！

～酒田港では2年ぶりとなるケーソンの設置～

酒田港湾事務所では、港外からの波浪を防ぎ、酒田港における船舶の安全な入出港や荷役作業を可能とするため、防波堤の整備を進めています。

この度、約2年ぶりに、防波堤ケーソンの設置工事を行うため、下記のとおり、報道機関の皆様を対象とした現地見学会を行います。

記

1. 日 時：平成27年7月15日（水）（予定）

- ① ケーソン曳航状況見学：午前4:30～5:30
- ② ケーソン設置状況見学：午前6:00～8:30

※気象海象状況等によっては延期する場合があります。

2. 見学内容：

- ① 北港緑地展望台からケーソン曳航状況を見学
- ② 南防波堤先端部及び港湾業務艇「みずほ」船上からケーソン設置状況を見学

3. 集合場所・時間：

- ① 北港緑地展望台：午前4:30～5:30の間、展望台から見学
- ② 海洋センター横 港湾業務艇「みずほ」係留岸壁：午前6:00発

4. その他：概略行程及び作業イメージ概要（別紙参照）

※ 見学会への参加・取材をご希望される報道関係者の方は、7月13日（月）13時までに、以下の問い合わせ先に、別添申し込み様式にてFAXでお申し込みください。

〈発表記者會：酒田記者クラブ〉

【問い合わせ先】国土交通省 東北地方整備局 酒田港湾事務所

電話：0234（33）6314

FAX：0234（35）2141

副所長 鈴木 真司、企画調整課長 鮎貝 基和

【申し込み様式】 ※申込期限：平成27年7月13日（月）13時必着

FAX：0234-35-2141

東北地方整備局 酒田港湾事務所 企画調整課 鮎貝、永廣 行き

件名：酒田港防波堤ケーソン設置のプレス向け見学会
日時：平成27年7月15日（水）午前4:30～8:30
場所：① ケーソン曳航状況見学【北港緑地展望台（午前4:30～5:30）】
② ケーソン設置状況見学【南防波堤先端及び船上（午前6:00～8:30）】

留意事項：

- 1) 現地では係員の指示に従ってください。
- 2) 集合場所までの移動は各自をお願いします。
- 3) ケーソン設置には、3日間の連続海上作業が必要となるため、当日の気象海象状況に関わらず、中止・延期とする場合があります。
- 4) 当日になって、急遽、見学会の中止・延期をする場合は、参加申し込みされた連絡代表者の連絡先（携帯電話）に電話連絡いたします。
- 5) 当日、②ケーソン設置状況見学の際は、ライフジャケット、ヘルメット、軍手、長靴等を着用する必要がありますので準備・持参をお願いします。ライフジャケット、ヘルメットを準備できない方については、こちらで手配可能ですので、申込時に連絡願います。
- 6) ②ケーソン設置状況見学に際し、集合場所から見学現場へは港湾業務艇で移動します。申し込み者数が港湾業務艇の定員を超えた場合は、2便に分けての運航になります。

・見学を希望される場所について“○”を記入ください。

報道機関名		見学場所	
		①	②
氏名 (全員の氏名を記入)	代表者)		
	同行者)		
TEL (代表者携帯電話番号)			
FAX			
E-mail			

【個人情報のご記入にあたって】

ご記入いただきました個人情報は、今回の取材に関する管理、ご連絡にのみ利用させていただきます。

酒田港防波堤ケーソン設置 プレス向け見学会 概略行程

■ 設置予定日：平成27年7月15日(水)

■ 見学時間・場所

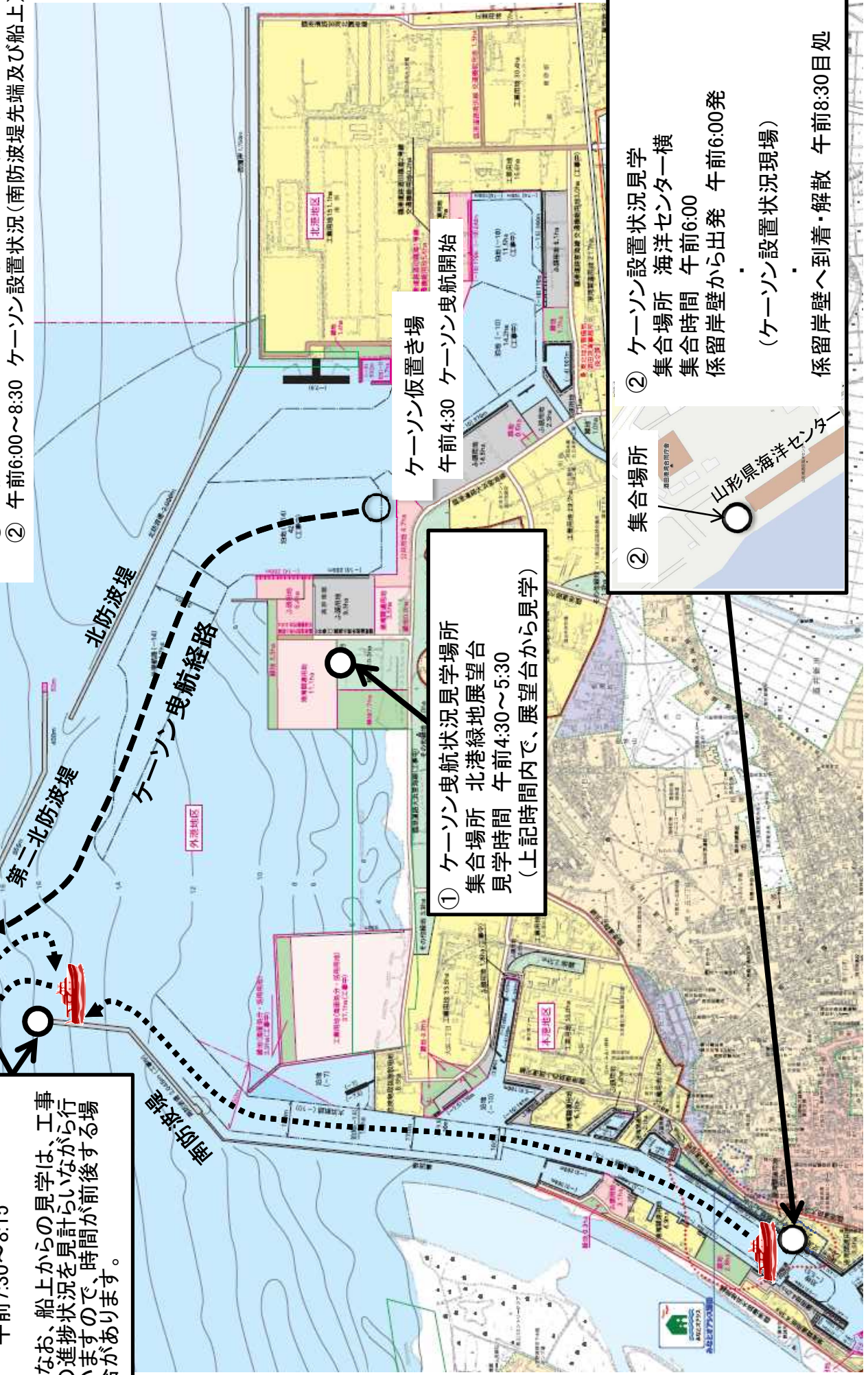
- ① 午前4:30～5:30 ケーソン曳航状況(北港緑地展望台)
- ② 午前6:00～8:30 ケーソン設置状況(南防波堤先端及び船上)

② ケーソン設置状況見学場所

- ・南防波堤先端から見学
午前6:15～7:30
- ・船上から見学
午前7:30～8:15

なお、船上からの見学は、工事の進捗状況を見計らいながら行いますので、時間が前後する場合があります。

ケーソン設置場所



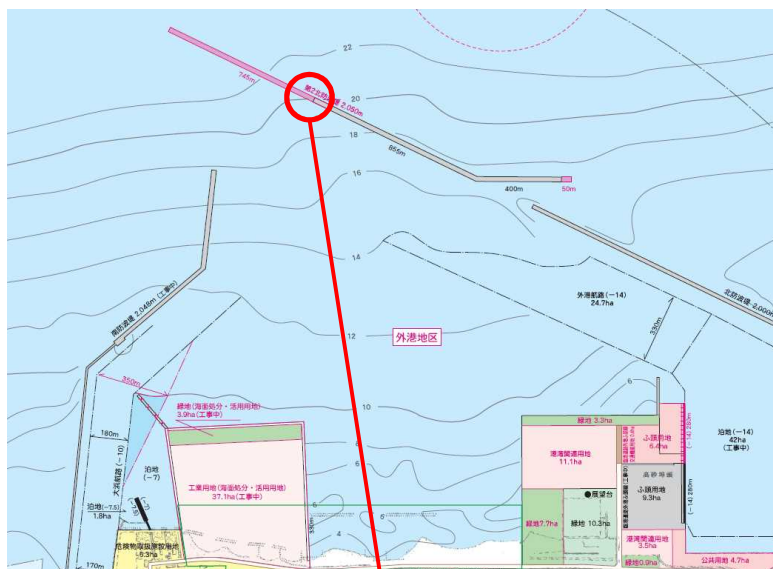
① ケーソン曳航状況見学場所
集合場所 北港緑地展望台
見学時間 午前4:30～5:30
(上記時間内で、展望台から見学)

② 集合場所
山形県海洋センター

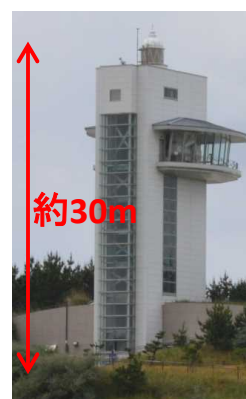
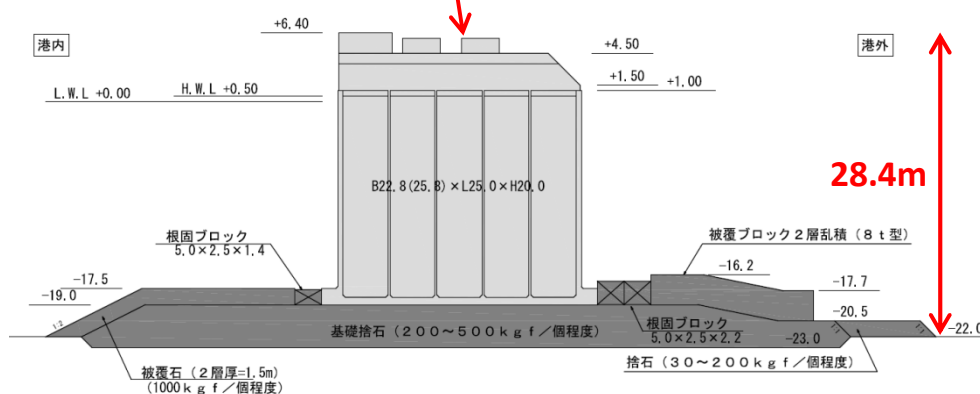
② ケーソン設置状況見学
集合場所 海洋センター横
集合時間 午前6:00
係留岸壁から出発 午前6:00発
(ケーソン設置状況現場)
係留岸壁へ到着・解散 午前8:30目処

酒田港第二北防波堤ケーソン設置について

ケーソン設置位置



第二北防波堤標準断面図



北港緑地展望台

※ 「ケーソン」とは、鉄筋コンクリート製の箱のようなもので、海中に並べることで防波堤を構成します。波の激しい外海に面している第二北防波堤には、酒田港で最大級のケーソンが使われており、海底面からの高さは北港緑地展望台(約30m)と同じぐらいになります。

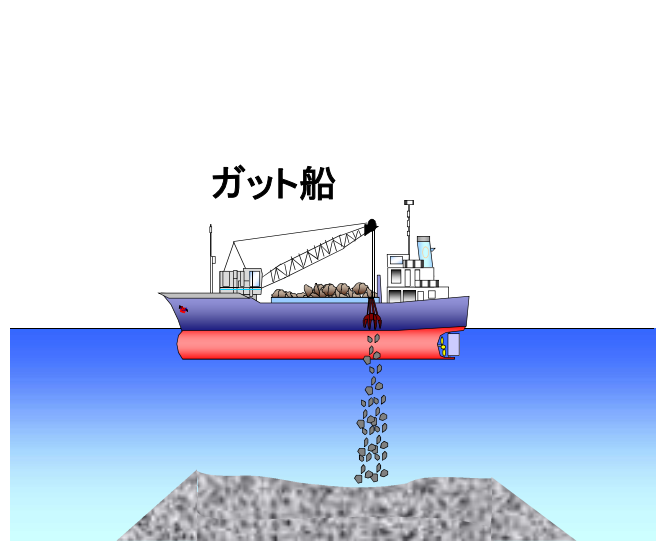
酒田港の概要について

山形県唯一の重要港湾。港内の火力発電所向けの石炭を多く輸入していますが、特に最近では、中国・ロシア向けの紙おむつ等生活物資の輸出を背景として、平成26年の外貿コンテナ取扱貨物量が前年比77%増の13,799TEU(過去最高)となるとともに、国際定期コンテナ航路もこの1年間で、週3便から週6便に倍増するなど、利用が拡大しています。

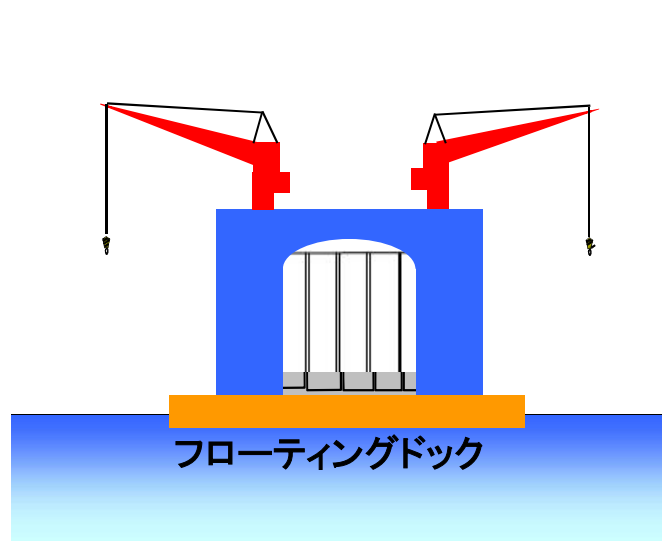
○防波堤工事手順(イメージ図)

※赤枠箇所: 今回の見学会で見学可能な工事内容

①基礎マウンド造成

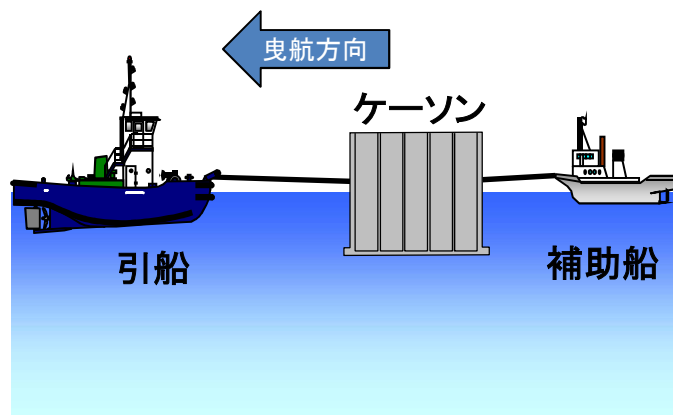


②ケーソン製作



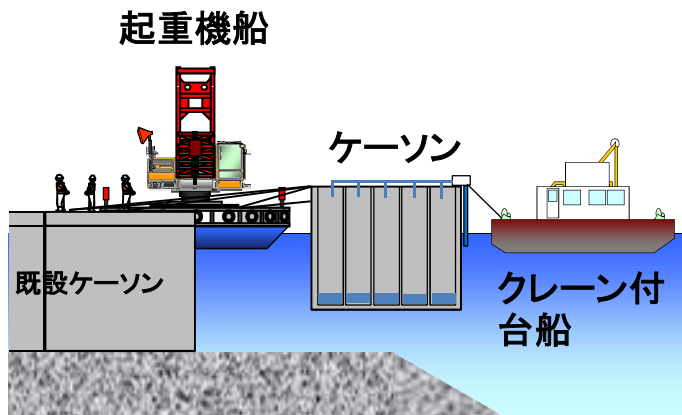
③ケーソン曳航

※ケーソンの中の水を抜き、浮かせて曳航

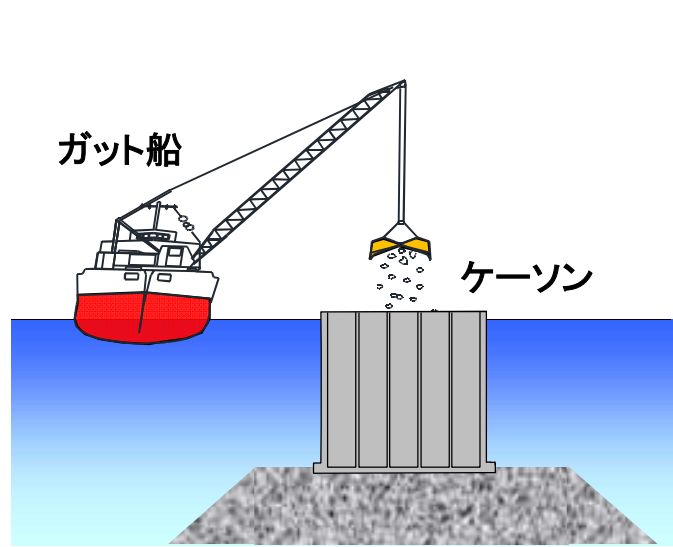


④ケーソン設置

※ケーソンに注水し、基礎マウンド上に沈設



④中詰材投入



⑤上部コンクリート打設

